

(6) 食肉の入荷と価格の見通し

仙台市中央卸売市場 食肉市場

(電話) 258-3131

【牛肉の概要】

例年、牛枝肉相場は年末商戦をめぐって10月ごろから上昇し始めますが、今年は諸物価の高騰等を受けて、節約志向が強まったことが要因で、例年より引き合いも弱く、相場の上昇傾向はみられませんでした。今後年末に向けて入荷は例年並みかやや減少傾向になると思われます。引き合いは徐々に強まるとみられ、共進会等も増え年末年始用の手当ても進み価格も上昇すると思われます。

【品目別】

和牛	年末にかけて引き合いが強まることから入荷は通常より増加の予定です。価格も年末に向けて高くなることが予想されますが、物価高騰の影響を受け、量販店等の売れ行き次第では価格差が顕著に表れることが予想されます。
交雑牛	入荷は前年よりやや少なく、また、和牛の代替需要として引き合いが強まると予想されます。
乳牛	年末は和牛・交雑牛中心の仕入れとなることから、入荷は少なくなる傾向にあると思われます。また、価格については、通常時より下落傾向になることが予想されます。年始には取扱量・価格ともに通常に戻ると考えられます。

(注) 当市場での輸入牛肉取扱いはなし

【豚肉の概要】

入荷に関しては、市場が年末・年始の休みに入ることから、前倒しで出荷するために、増加するものと思われます。価格に関しては、入荷が順調に進むと予測されることから、前年並みと思われますが、在庫の補充などの購入で、一時的に高くなることもあると思われます。